

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	市民やすらぎ課
	施策	生活衛生の向上		電話番号	087-822-1917
	基本事業	墓地、斎場の安定的な維持、運営		事業実施主体	市
	事務事業	市民葬儀事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民葬儀は、葬儀に要する経済的負担の軽減を図り、広く市民が利用することのできる葬儀制度として実施している。この制度では、市が葬儀の種類及び料金を定めて市民葬儀取扱指定業者に取り扱わせ、霊柩車運行料の助成や火葬料及び市斎場の式場使用料（一定時間）の免除を行っている。				
29年度概要	市民ニーズなど社会情勢の把握に努め、市民葬儀のあり方を検討し、適切に事業を実施する。				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	葬儀を行う市民
意図（どのような状態にしたいか）	経済的負担の少ない簡素な葬儀を普及させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
市民葬儀利用件数	件			564	571	600

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
市民葬儀利用率	%	目標値			13.74	13.17	13.3
		実績値			13.24		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） HPやパンフレット配布による啓発のほか、市政出前ふれあいトークの積極的な活用など、市民葬儀事業のPRに努めた。目標値である13.74%から若干低い13.24%の達成度であった。			(達成度)	96.4%	33点		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）			(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	16,561	16,359	16,372	16,644
（事業費）	[円]	12,870	12,520	12,446	12,718
（職員人件費）	[円]	3,691	3,839	3,926	3,926

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
市民葬儀の利用件数は、前年とほぼ同程度であった。なお、外部評価において、市民葬儀A型の火葬料の全額免除及び式場使用料の減免や霊柩車運行料金の助成を廃止する提言があったが、検討の結果、当面は現行制度を継続することとし、今後の情勢変化等を踏まえて、制度の在り方を検討することとした。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
市民葬儀制度について積極的に周知するとともに、必要に応じて市民（遺族）や葬祭業者を対象にアンケート調査を行うなど社会情勢の変化等の把握に努め、制度の在り方を検討する。			